

# LOBO 調査

## 早期景気観測

11月 日商調査日 11月6日～17日  
当所調査日 11月6日～19日

### LOBO調査とは

全国各地の商工会議所が参加して、日本商工会議所が実施する全国規模の早期景気観測調査。当所ではさらに、会員企業40社の皆さまにも調査へのご協力をいただき、より地域に根差した調査を実施。

#### 日商調査

11月の全産業DI ▲45・8  
(前月比+4・4ポイント)

#### ○中小企業の景況感

菓ごもり消費に下支えされた飲食料品関連のほか、秋の行楽シーズン到来に伴い、GoToトラベルなどのキャンペーン利用客が増加した観光産業を中心に業況感が改善した。

また、デジタル投資の増加により受注が伸びている電子部品関連や海外向けを中心に生産が持ち直している自動車関連でも売上が増加した。

一方、新型コロナウイルス感染対策のコスト負担増加による収益圧迫に加え、都市部から地方への感染急拡大に伴い、飲食・宿泊業を中心に業績改善の腰折れを懸念する声も多く、中小企業の業況感を持ち直しの動きが続くものの、力強さを欠く。

#### ○先行き

先行き見通しDIが▲38・8（11月比+7・0ポイント）。クリスマスや年末年始の個人消費拡大への期待感がうかがえるほか、5G向け

などの半導体関連や自動車関連の生産増に期待する声は多い。

一方、新型コロナウイルスの感染者数が急増する中、外出自粛や営業時間短縮要請によるビジネスチャンスの喪失、国・自治体による消費喚起策の一時停止に伴う業績悪化への警戒感が強まっている。

#### 【関東ブロックの業況について】

秋の行楽シーズンに伴う観光需要とGoToトラベルの効果もあり、売上は前年の8割ほどに回復した。ただし、感染防止策を講じる経費負担が重くなっており、資金繰りは厳しい状況（宿泊業）。

例年は4日間にわたり行っている年間最大の催しを今年は6日間に分散して開催したところ、売上が増加した。クリスマスから年末年始にかけて商戦では販売会で得た消費者の嗜好を品揃えの強化に生かし、売上増につなげていく（化粧品小売業）。

#### 【改善傾向ながら新型コロナウイルスの影響から、DIは依然低迷】

全体平均DIは▲27・2ポイントで、前月に比べ9・1ポイント改善されたが、新型コロナウイルスの影響で景況感は依然として低迷した状況にある。

項目別では、前月と比較し採算前年が27・3ポイント改善し、業況前年も29・9ポイント改善。持ち直しの兆しが見えるものの、前年に比べ厳しい状況に変わりはしない。

寄せられたコメントには「商機がどこにあるかわからない。今冬は、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの同時流行が心配」（菓子小売業）という声が聞かれた。

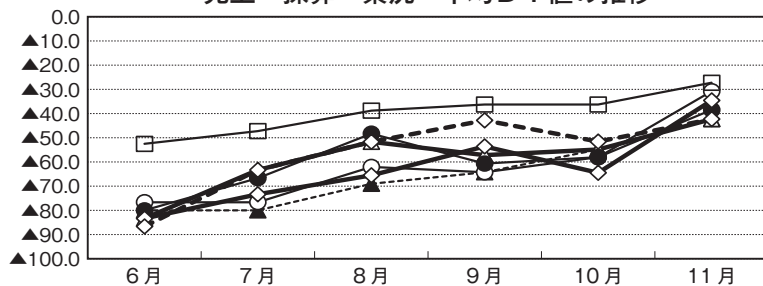
## 水戸商工会議所会員企業LOBO調査(DI値推移)

(全産業)

(サンプル数40社)

項目	令和2年						
	11月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
売上前年	0.0	▲80.0	▲80.0	▲69.0	▲64.3	▲54.8	▲42.3
売上先行き	▲31.0	▲83.3	▲63.3	▲51.7	▲57.1	▲54.8	▲42.3
採算前年	▲10.3	▲76.7	▲76.7	▲62.1	▲64.3	▲58.1	▲30.8
採算先行き	▲24.1	▲80.0	▲66.7	▲48.3	▲60.7	▲58.1	▲38.5
仕入前年	▲48.3	▲26.7	▲36.7	▲31.0	▲25.0	▲22.6	▲23.1
仕入先行き	▲24.1	▲23.3	▲36.7	▲31.0	▲25.0	▲25.8	▲26.9
社員前年	17.2	0.0	3.3	10.3	10.7	9.7	15.4
社員先行き	20.7	▲6.7	3.3	6.9	10.7	6.5	3.8
業況前年	▲3.4	▲83.3	▲73.3	▲65.5	▲53.6	▲64.5	▲34.6
業況先行き	▲24.1	▲86.7	▲63.3	▲51.7	▲42.9	▲51.6	▲42.3
資金前年	▲17.2	▲43.3	▲43.3	▲34.5	▲32.1	▲38.7	▲38.5
資金先行き	▲24.1	▲40.0	▲33.3	▲37.9	▲32.1	▲22.6	▲26.9
全体平均	▲14.1	▲52.5	▲47.2	▲38.8	▲36.3	▲36.3	▲27.2

売上・採算・業況・平均DI値の推移



※DI値(景況判断指数) = (増加・好転などの回答数 - 減少・悪化などの回答数) / 全回答数 × 100。ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナス値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味するもの。